

# 未来につなぐ モノづくり

私どもにとって、「M」はMATSUMOTOのエム  
MONOZUKURIのエム、そしてMIRAIのエム  
これからのサステナブルな社会形成のために  
新しいモノづくりを提案していきます

弊社は昭和 8 年の創業以来、独自の技術と設備を活かして、陸に・海に・空にと、社会のお役に立つ様々な製品を造り続けてきております。

「こんなモノが欲しい」というお客様のイメージやアイデアを基に設計を行い、製品として造り上げることを得意としております。

従いまして、設計→製作→組立→完成→検査→納入→据付まで、ワンストップとして弊社をご活用ください。

松本産業株式会社  
代表取締役社長

松本洋之介





## 沿革

- 1933年 旧東京市城東区南砂町において、創立者松本藤次郎が松本製作所を起こし、諸機械加工および製缶加工、治具組立作業を主体として営業を開始
- 1937年 旧府下立川飛行機株式会社殿および中島飛行機株式会社殿の飛行機翼組立治具および翼製作・組立の専門工場として従事
- 1942年 現住所に移り 1945年8月まで操業
- 1948年 松本産業株式会社として法人組織に改め、一般工作機械加工・製缶品の生産を行う
- 1950年 富士精密工業株式会社殿（現日産自動車株式会社殿）の自動車用プレス型および一部組立治具の下請製作を開始
- 1952年 浚渫船用諸機械・諸部品の設計・製作を開始
- 1957年 製鉄・製鋼会社内諸材料のハンドリングツール（トンク）の生産を開始
- 1965年 宇宙航空関係ロケット用諸部品の加工・組立用治具の製作を開始
- 1977年 各種発電プラント関係の部品製作を開始
- 1985年 軟弱地盤改良用各種設備の部品製作を開始
- 1989年 横浜海洋博覧会 海のパビリオン設計・製作  
H-IIブースターロケット開発用推進薬注型治具、ノズル成形治具等の大型治具の設計・製作を開始
- 1996年 海底地盤改良用大型処理機の設計・製作開始
- 1998年 H-II Aブースターロケット用推進薬注型治具 各種組立治具、移動回転台車等の設計・製作
- 2005年 各種風力発電機の部品製作を開始
- 2006年 マイクロ水車（発電機）の製作・組立を開始
- 2012年 イプシロンロケットの開発に向けた各種治具・部品類の製作
- 2015年 H3ブースターロケット用各種開発機材、推進薬注型治具、ノズル成型治具等の設計・製作

## 会社概要

### 松本産業株式会社

称 号 松本産業株式会社  
 創 立 昭和 8 年 5 月  
 資本金 1600 万円  
 代 表 代表取締役社長 松本洋之介  
 所在地 〒132-0021 東京都江戸川区中央 1-10-15  
 電 話 03-3652-6001 (代表)  
 F A X 03-3655-3120  
 H P matsumoto-ind.co.jp



ISO 9001,14001. 取得



### ACCESS

#### JR 新小岩より

南口より都営バス葛西行き・西葛西行き (乗車時間約 6 分)  
江戸川区役所前下車後、徒歩 2 分

#### 都営新宿線 船堀より

都営バス新小岩行き (乗車時間約 15 分)  
江戸川区役所前下車後、徒歩 3 分

#### 各高速ランプより

首都高 7 号線 (下り) 小松川ランプより約 1km  
首都高中央環状線 (外回り) 小松川ランプより約 1km  
首都高中央環状線 (内回り) 船堀橋ランプより約 4km

## 設備紹介

V タ ー ニ ン グ	振幅 4m : 1 台、他 : 5 台
旋 盤	12m : 1 台、他 : 7 台
プ レ ー ナ ー	6m : 1 台、他 : 1 台
縦 型 中 ぐ り 盤	180mm : 1 台、他 : 1 台
横 ボ ー ル	130mm : 1 台
ラ ジ ア ル ボ ー ル 盤	2.5m : 5 台、他 : 4 台
他 各 種 加 工 機 械	10 台
各 種 溶 接 機	15 台
油 圧 プ レ ス	800t : 1 台、他 : 2 台
大 型 ロ ー ル 機	1 台





イメージ

## 未来へと繋がる宇宙開発の礎

宇宙航空研究開発機構殿・株式会社 IHI エアロスペース殿に協力して、各種衛星打ち上げロケット用部品・治具・地上支援設備などの設計・製作を行っております。

H-2A ロケット並びに新型のH3 ロケットの開発・製作に関わる推進薬注型治具・ノズル組付治具・各種ハンドリング治具・置き台等、数多くの部品や治具の設計・製作を担当させて頂いております。

種子島宇宙センターでは、多くの弊社製作品をお使い頂いております。



モータ置き台・受け台



SRB-A



各種ハンドリング吊具





イメージ

## 自然エネルギーの基軸開発

各種水力発電プラント用のケーシング・ランナー・ガイドベーン・各種カバー・主軸・その他多種の大型関連部品の製作・組立をさせて頂いております。溶接部は非破壊検査を行うため、資格保有者が作業を行います。弊社製作品は、多くの水力発電所でお使い頂いております。

近年は、小河川や農業用水などの少量の水流を利用して発電するマイクロ水車や、小型風力発電機（マイクロ風車）の製作も行っております。弊社は、再生可能な自然エネルギーを活用する設備・部品を製作させて頂く事により、Co2の削減にも協力させて頂いているエコカンパニー（環境取組事業所）です。



現地据付状態



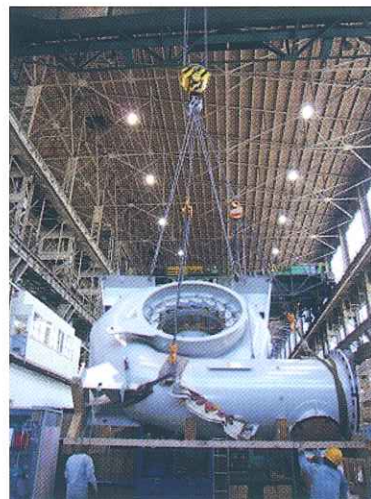
マイクロ水車



現地据付状態



マイクロ風車 現地据付状態



工場出荷時





イメージ

## モノづくり日本の骨格を担う

製鉄・製鋼メーカー及び大手メーカーの生産ラインにおける諸材料のハンドリングツール（通称トング）も、現在まで約4000台の製作実績があり、それら全てが無事故で稼動しております。これらは、生産ラインの無人化に対応する電動式又は油圧式の全自動ツールです。



フォーク旋回式自動吊具



16t コイル吊電動リフター



5t 縦コイル吊リフター



チョック回転装置付 WR リフター



40t コイル吊りトング





イメージ

## 港湾事業の鍵を握る先端技術

港湾埋立て事業、地盤改良事業における各種設備及び部品の設計・製作を行っております。

左下の写真は海底用地盤改良処理機です。

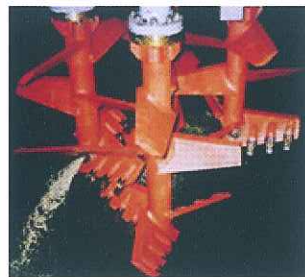
全長40.2メートル 総重量85トンにもなるこの製品は、当社にて設計・製作を担当させて頂きました。

この処理機は海底の軟弱地盤を強化するために先端のカッター部を回転させて海底を掘り進めた後、カッターを引き上げながら、凝固用のセメントを先端から吐出する装置です。

この処理機により、埠頭や堤防を建設する際の強固な海底地盤を連続して作り上げる事が可能です。



海底用地盤改良処理機



攪拌軸翼セメント吐出中



先端軸受部



ラダー先端部 (カッターヘッド)